

様式第2号（政務活動実施報告書）

令和5年2月13日

井原市議会議長
大滝文則様

井原市議会議員 三宅孝之

下記のとおり政務活動を実施しましたので、報告します。

記

1. 実施期間	令和5年2月8日（水）～令和5年2月9日（木）
2. 研修会等の開催地 または視察、要請・ 陳情活動先	東京都千代田区有楽町1丁目12-1 新有楽町ビル2階
3. 研修会等の名称 または視察、要請・ 陳情活動内容	財政基礎研修 Level② 決算カードでわかる我が街の財政徹底解説編
4. 研修会等の講師名 または視察、要請・ 陳情活動先の担当者 名	森裕之（もりひろゆき） 立命館大学政策科学部教授、博士
5. 活動内容	別紙のとおり

1. 報告書は、政務活動終了後2週間以内に提出すること。
2. 活動内容欄のスペースが足りない場合は、任意の様式により活動内容を取りまとめ、活動内容欄へは、「別添のとおり」と記載すること。



別紙

講義の内容

2月8日(水)

○10:00～12:30 決算カード1「収入の基礎徹底解説」

- ・決算カードとは何か？見方を学ぼう
- ・地方交付税と臨時財政対策債を決算カードで見してみる
- ・令和5年度予算のポイントを最新解説
- ・債務負担行為と一時借入金について把握の仕方

○14:00～16:30 決算カード2「支出の基礎徹底解説」

- ・支出の推移と構成比から未来を予測しよう
- ・見えにくい公営企業等の財政を見る
- ・各支出について自分の街の決算カードを見て確認
- ・積立金と借金はコロナでどんな影響があったか、質疑例を踏まえて解説

2月9日(木)

○10:00～12:30 決算カード3「財政収支の見方」

- ・自治体財政の赤字問題と直近の財政課題
- ・各自治体の財政収支の事例から財政危機の予兆を学ぶ
- ・実は赤字か？本当の収支を決算カードで確認
- ・コロナを踏まえた財政収支の考え方

○14:00～16:30 決算カード4「財政指標の見方」

- ・財政力指数とは何か、正確に理解していますか？
- ・自分の街の施設などの資産の老朽化比率
- ・経常収支比率の基礎的理解と議会での質疑例
- ・総務省のスタンスから考える今後の自治体財政

所感

「決算カード」で、財政の動きや状態をつかむことを学んだ。経常収支比率の高さとその内容、健全化判断比率の数値、財政調整基金の相対的大きさ、実質単年度収支の赤字が続いていないか、経常収支比率が高くなっていないか、財政が住民の福祉にきちんとつながっているかなどの財政の健全性のポイントから財政運営の方向性を読み取ることが大切である。陥ることが予測できた京都市の財政危機は、過去数年の財政運営が要因だ。基金を多く貯めていることは悪いことではないが、十分な住民サービスができていないかも見えてくる。住民サービスよりも施設など建築物の建設に基金の取り崩しによる財政運営が続くと、京都市と同じように本市も財政危機に陥る可能性もある。財政運営もバランスが大切だと考える。バランスのよい一般財源の確保は、最も大切なので、今後の市政と財政運営をしっかりと見守っていきたい。